

# CROSSOVER!

医学と芸術の融合による  
知のフロンティア



## 医学と芸術の融合から見える世界

—日本大学医学部・芸術学部ビジョナリー・シンポジウム—

Fusion of Medicine and the Arts: Visionary Symposium for the Future of knowledge

シンポジウム視聴の  
お申し込みは

こちら

開催日：令和7年11月9日(日) 10:00(開演)～12:00

本シンポジウムの聴講はオンラインからご参加いただけます。  
ご視聴にあたってはZOOMのご登録が必要となります。以下のURLかQRコードよりお申し込みください。

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_e--gocTnQU2Ogysm6pQ5tQ](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_e--gocTnQU2Ogysm6pQ5tQ)

理事長・学長セレクトシンポジウムとして、日本大学医学部と芸術学部の合同シンポジウムが開催されます。医学と芸術の垣根を越え、人間の身体・社会・歴史について広く考察する場です。是非ご参加ください。

↓参加登録はこちらから



【開催】ハイブリット開催（現地＋WEB）  
日時：11月9日（日）10:00～12:00（予定）  
場所：桜門会館

◆ 基調講演：文芸学 × 内科学  
司会：権 寧博（医学部 呼吸器内科学分野）

【宮沢賢治の世界と〈病〉～「疾中」詩編を中心に～】  
ソコロワ山下 聖美（副学長・芸術学部 文芸学科）

◆ セッション1：音響学 × 耳鼻咽喉科学  
テーマ：声とジェンダー—音響と外科から考える多様性  
司会：  
増田しのぶ（医学部 病態病理学系腫瘍病理学分野／ダイバーシティ委員会委員長）

講演1：【フォルマントからみたジェンダー】  
川上 央（芸術学部長・音楽学科）  
講演2：【性同一性障害・性別不合に対する音声外科手術 女声と男声へ】  
中村 一博（医学部 耳鼻咽喉科学分野）

◆ セッション2：医学史× 美術

テーマ：医学の眼で見る美術史

司会：笠井則幸（芸術学部 デザイン学科）

講演3：【長崎から日本へ～医学と美術、そしてシーボルト～】

中村 英樹（医学部 血液膠原病内科学分野）

講演4：【美術館を回診する】

早川 智（医学部 微生物学分野）

◆ セッション3：医の現場×芸術

テーマ：医の現場に息づくアート

司会：木暮 宏史（医学部 消化器肝臓内科学分野）

講演5：【医療・福祉領域における音楽療法】

大寺 雅子（芸術学部 音楽学科）

講演6：【演劇的アプローチが拓く医療コミュニケーション】

大谷 尚子（芸術学部 映画学科）

講演7：【演劇を通じた医学生との「対話」】

松山 立（芸術学部 演劇学科）